

Q よろしくお願いします。この春、常勤医として着任されました。が、常磐病院の印象はいかがですか？

私は泌尿器科の常勤医として着任しましたが、常磐病院泌尿器科先生方の仕事に対する情熱をとても感じました。自身、そのような環境で仕事をしたいと希望していましたので、常磐病院で仕事が多くなればなれないことを大変嬉しく思いました。また、泌尿器科以外の先生方は「マルチに診療ができる



皆さん、よろしくお願いします！



Q 「前立腺」でどうか、まだ得意とは言い切れませんけど、竹井先生が得意とされている診療領域について教えてください。

Q 竹井先生が得意とされている診療領域について教えてください。

由は、手術手技のバリエーションが多いという点を魅力に感じたということがあります。研修医として働き始めた頃、外科系の診療科を検討していましたが、先の理由などがあり泌尿器科を選択しました。

ことになります。

また、泌尿器科を選択した理由は、手術手技のバリエーションが多いという点を魅力に感じたということがあります。

研究として働き始めた頃、外科

今月は、2025年度から泌尿器科医として着任した竹井元希(たけいげんき)医師をご紹介します。



PROFILE

令和3年3月 日本大学医学部卒
令和4年4月 沼津市立病院
令和6年4月 東京女子医科大学病院
令和7年4月 ときわ会常磐病院

Q 最後になりますがいわき市の関係医療機関の先生方にメッセークをお願いします。

ご紹介いただいた患者様に対し、誠意を持って診察させていただきます。今後ともよろしくお願いします。

Q プライベートに関する質問なのですが、先生のご趣味はなんでしょう？ 休日は何をされていらっしゃいますか？

ゴルフです。始めて二年半くらいになります。今は90～100前後のスコアで回っています。きっかけは研修先の静岡県で「富士山が見えるゴルフ場」がありまして、そのような環境が背中を押してくれたという感じですね。

Q 先生が診療の際に心がけていることはなんですか？

限られた時間の中で診療をおこなわなければならなかったり、患者さんお一人にさける診療の時間が限られてしまうのですが、その中でも患者さんからの切実な訴えであつたりお悩みなどの声を誠実に耳を傾けるようにしています。

れども、治療をされている患者さんの数が多いので、皆さんのお悩みに応えられるよう、得意分野としていきたいですね。



**理学療法士としての
視点を踏まえて**

2025年4月より、常磐病院医療安全管理部に専従として配属となりました笠井唯史（かさい ただし）です。これまで約10年間、理学療法士として患者さんのリハビリテーションに携わってきました。今後は病院全体の安全対策を担い、皆さんに安心していただける医療環境づくりに努めています。

**医療安全管理部の
目標と取り組み**

当院の医療安全管理部の目標は、「日本一安全な病院を作ること」です。これは前任者からの引き継いだ大切な目標

ごあいさつ

2025年4月より、常磐

生活環境の向上に目を向け、日々リハビリテーションに努めてきました。こうした現場での視点を活かし、これからは院内全体の事故防止やリスク対策に取り組みます。医療の安全は、現場の小さな気づきの積み重ねで守られるものです。スタッフみんなで支え合い、より安全な病院づくりを目指していきます。

公益財団法人 常磐病院 医療安全管理部よりごあいさつ

医療安全管理部

笠井 唯史



であり、私も強く意識しています。職員からのインシデントレポートの件数を増やすことで現場のリスクを見える化し、直近では月1、200件（全240床）の報告数を維持しています。しかし、それだけに留まりません。私たちは現場での危険予知トレーニング（KYT）を積極的に実施し、職員自身が改善策を考え安全な環境を作り上げることを目指しています。さらに、ヒヤリハットの報告だけではなく、職員の素晴らしい対応を称える「Good Job 報告」も推進し、ポジティブな行動を院内で共有しています。また、報告から得た課題を基に、現場職員が主体となつて環境整備を行う5S活動を推進し、安全で働きやすい職場づくりにも力を入れています。これ



定期的に、院内ラウンドをおこない、事故防止やリスク対策に取り組んでいます。



これから挑戦

これまで理学療法士として患者さんに向き合ってきましたが、これからは病院全体を見渡し、初めて学ぶことも多くあります。他の部署の仕事や現場の状況を理解するため

に、積極的に現場に足を運び、担当の方々から直接学んでいくつもりです。たくさんラウンドを行い、部署と部署をつなぐ役割として、安全な医療を支えていきたいと考えています。至らぬ点多いかと存じますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い致します。

地域とともに守る 医療安全

医療安全管理部には、院内職員からのインシデント報告だけでなく、職員を通して患者さんやご家族からのご意見も多く寄せられます。こうした日々の声から、現場で気づけなかつた課題や改善のヒントを得ることもあります。これからも、患者さんやご家族の思いにしっかりと耳を傾け、より安全で安心できる医療環境づくりに取り組んでいきます。

医療安全管理部には、院内職員からのインシデント報告だけでなく、職員を通して患者さんやご家族からのご意見も多く寄せられます。こうした日々の声から、現場で気づけなかつた課題や改善のヒントを得ることもあります。これからも、患者さんやご家族の思いにしっかりと耳を傾け、より安全で安心できる医療環境づくりに取り組んでいきます。

公益財団法人ときわ会 常磐病院（院長 新村浩明） 地域医療連携課

窓口受付/毎週月曜日～金曜日 8:30～17:00

〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台57番地

TEL:0246-81-5522 / FAX:0246-81-5577

ときわ会常磐病院では、診療科の増加に伴い診察可能な疾患も増えました。

患者様のご紹介に関しまして、今後もお気軽にお問い合わせくださいようよろしくお願ひします。